

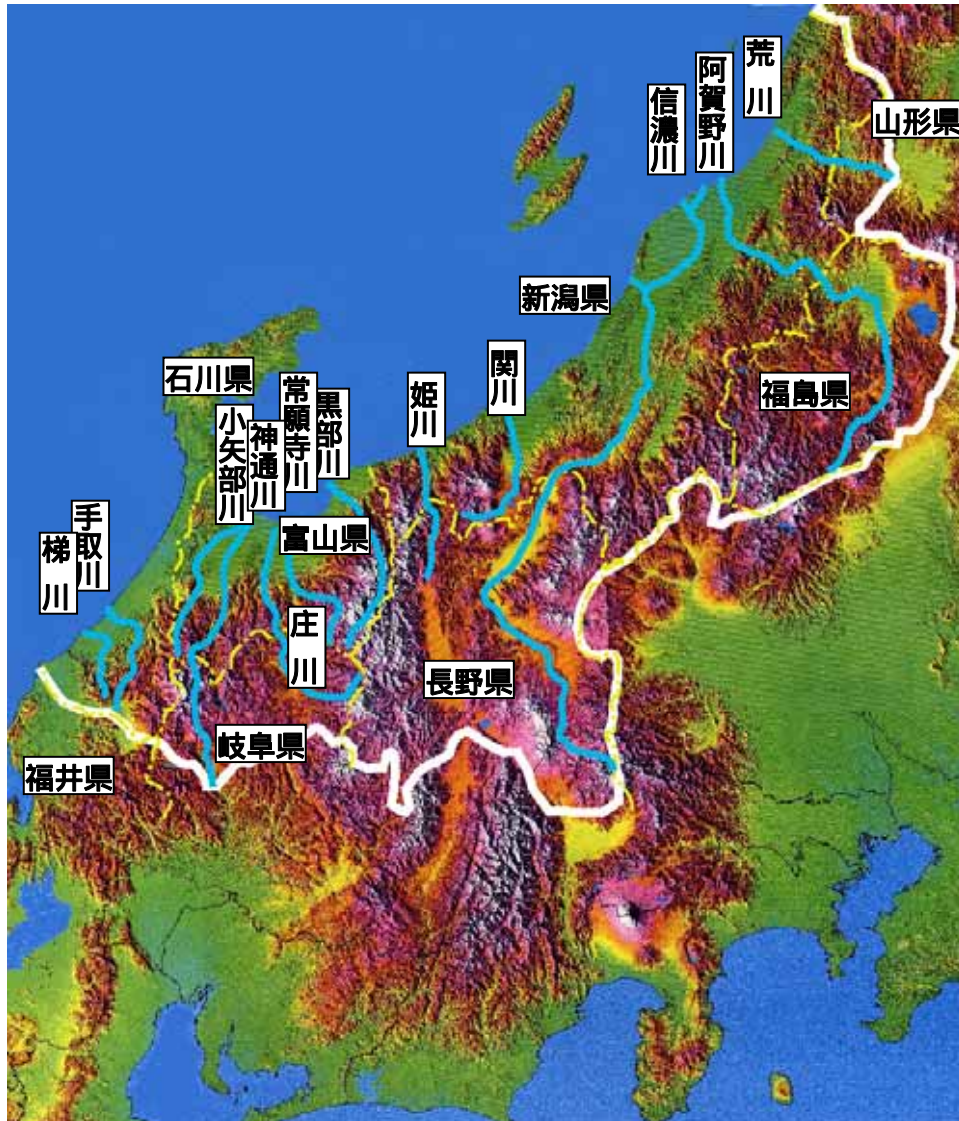
北陸地整の河川事業、道路事業の概要

【河川事業】

平成19年9月
北陸地方整備局

山地が多く、複雑な地形

北陸は日本の尾根と呼ばれる北アルプスに代表される急峻な山地の占める割合が多く、地形が複雑で、信濃川、阿賀野川以外は河川の流路延長は短い。

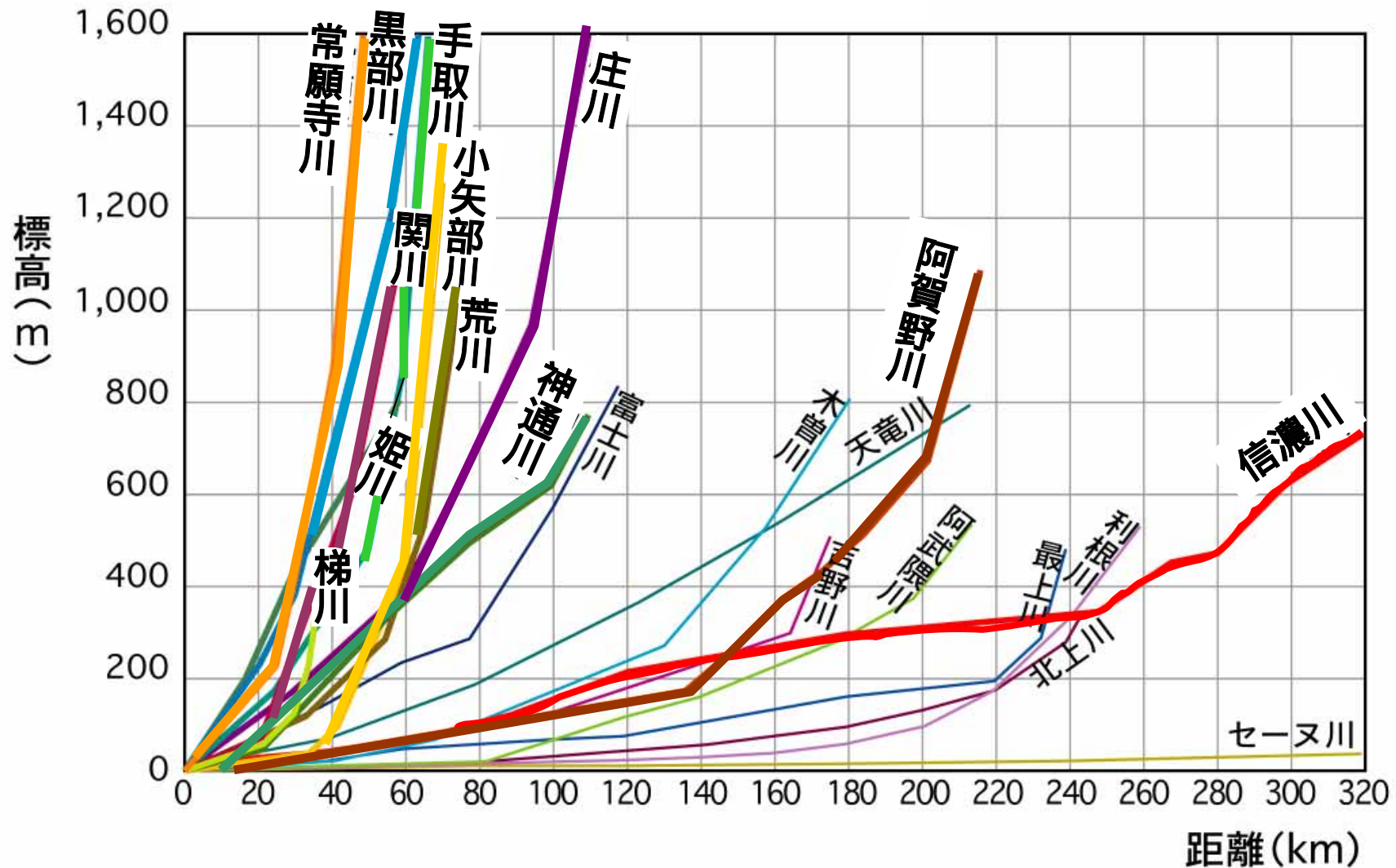


白馬連峰と姫川水系松川（長野県）

直轄河川改修事業では12水系において事業を実施中

急峻な地形を一気に流れ下る急流河川が多い北陸地方

北アルプスなどを水源とする常願寺川、黒部川、手取川、姫川などは、水源から河口までの標高差に比べて流路延長が短く、日本でも代表的な急流河川となっている。



豊富な降水量

北陸は日本でも多雨多雪地帯であり、年間を通して降水量の多い地域である。

全国平均 1,700mm

(算出根拠:理科年表を元に全国80観測所の平均値)

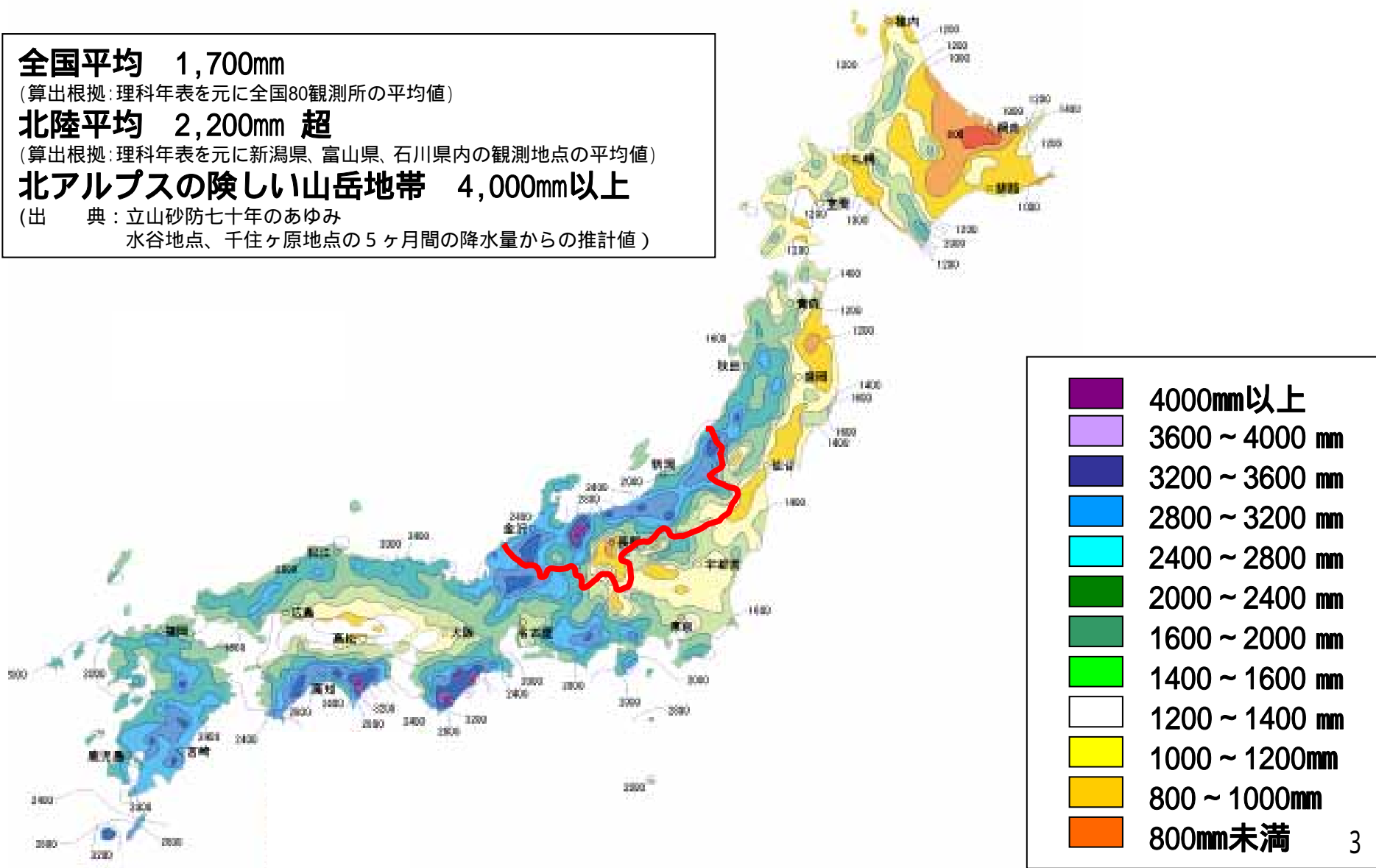
北陸平均 2,200mm 超

(算出根拠:理科年表を元に新潟県、富山県、石川県内の観測地点の平均値)

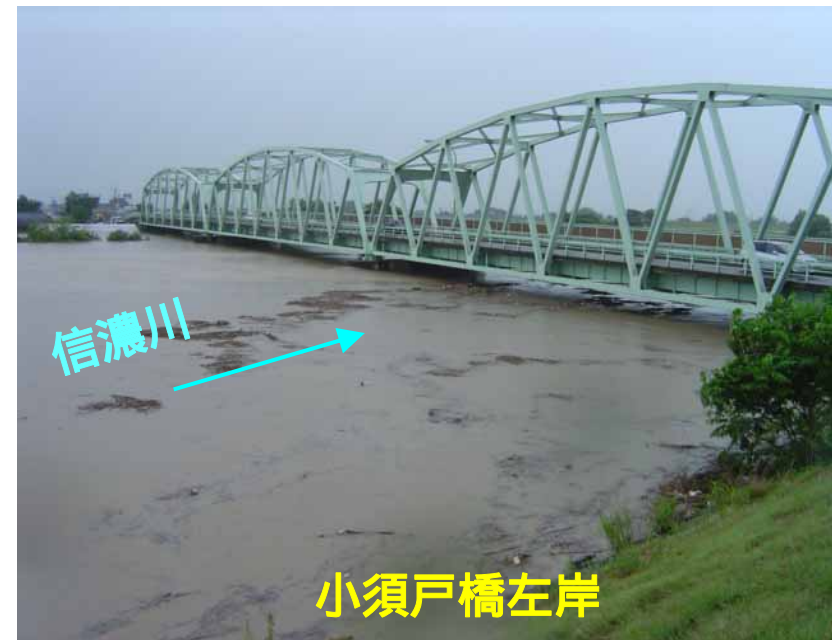
北アルプスの険しい山岳地帯 4,000mm以上

(出典:立山砂防七十年のあゆみ

水谷地点、千住ヶ原地点の5ヶ月間の降水量からの推計値)

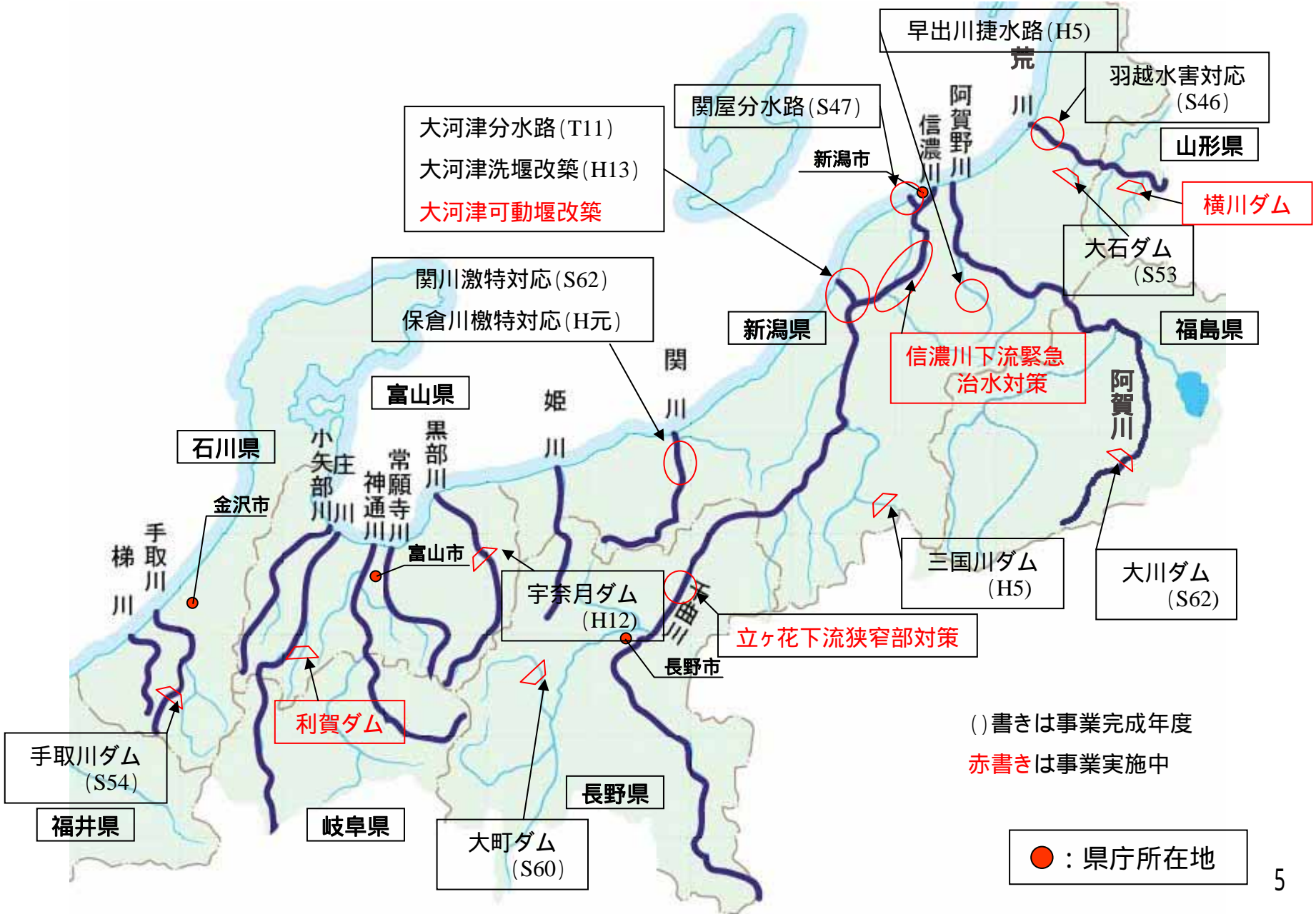


近年発生した大きな洪水



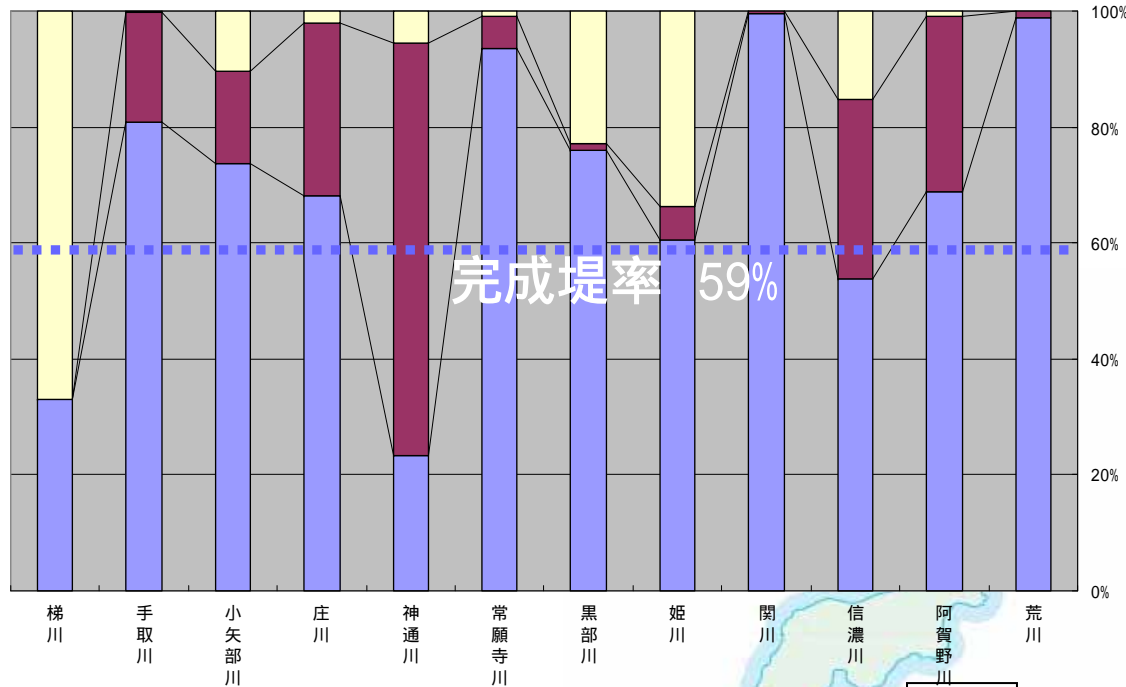
H16.7.13 新潟・福島豪雨出水状況(信濃川下流)

これまでの主要な治水事業

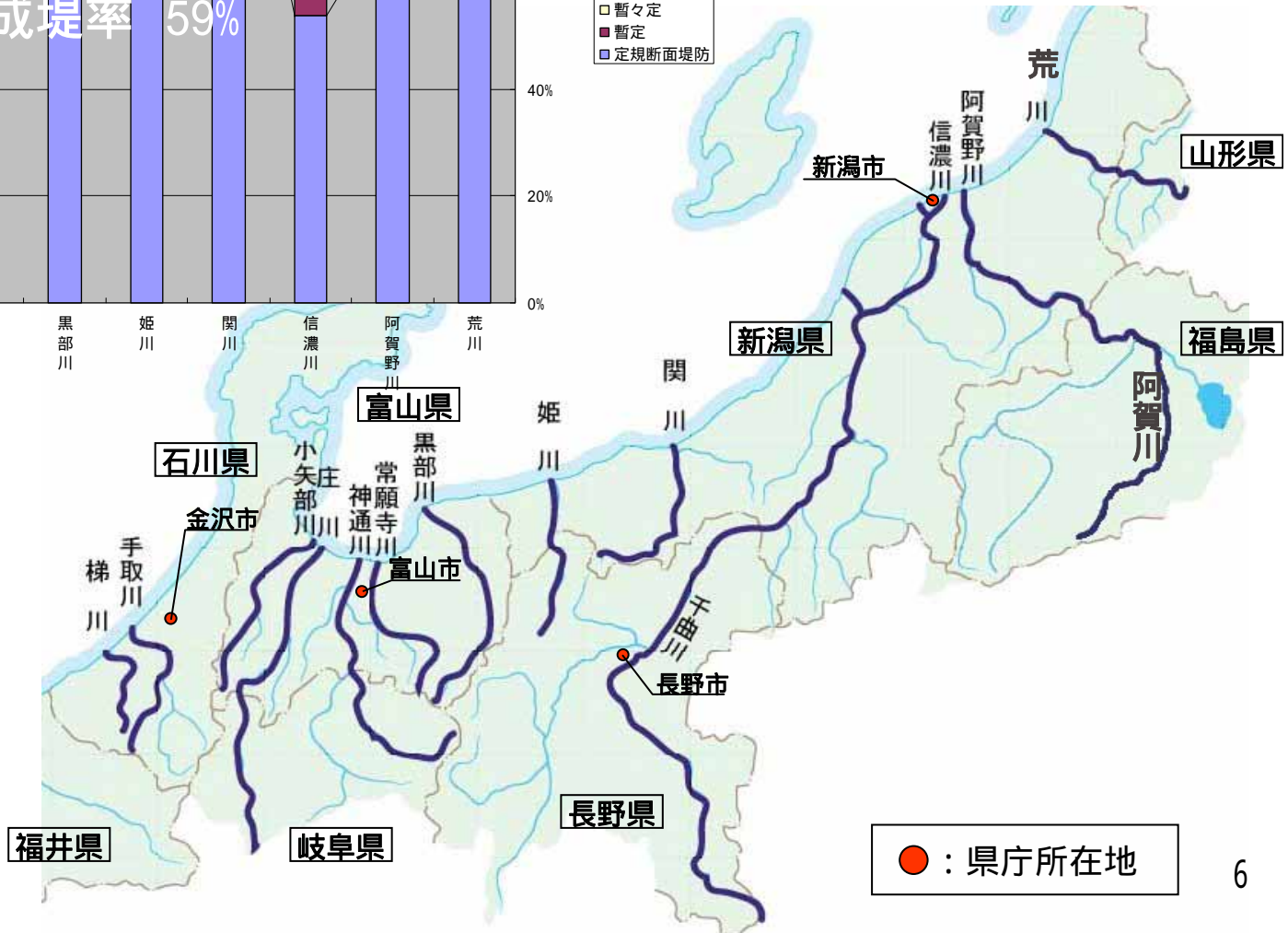


北陸地方整備局の管内水系の堤防整備状況

H19.3.31現在



完成堤率 59%



● : 県庁所在地